

「東京の教育破壊」に声を上げる集い

とめよう!!
都教委の管理体制強化

教職員の過労死・自殺・精神疾患の急増

教育現場の問題を取材されているジャーナリスト

ひらたて ひであき

講演 平舘英明 さん 資料代500円

とき： 12月21日（日）

（13:00開場） 13:30~16:30

ところ：港区立港勤労福祉会館

港区芝5-18-2 JR 田町駅 or 都営三田線三田駅

裏面 案内図

- 石原都政下で多くの教職員が過労死・自殺・精神疾患においこまれているのはなぜか、考えてみよう。
- 「日の丸・君が代」強制処分など都教委の管理統制強化の実態を明らかにしよう。
- 現場からの報告
- 意見交換

懇親会も予定しています。ぜひご参加ください。



「東京の教育破壊」を考える会

事務局：文京区根津1-1-14-302

Tel & Fax: 03-3822-4001

ひらたてひであき

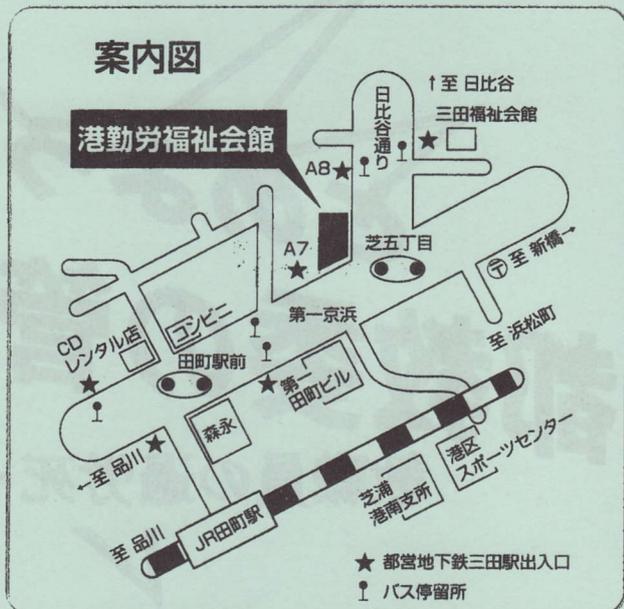
平舘英明さん

プロフィール

1964年福島県生まれ。会社員を経て、2001年からフリーのジャーナリスト。主に労働、教育、福祉、社会保障をテーマに執筆活動中。

共著に、『日本はどうなる 2007』、『日本はどうなる 2008』（金曜日）。

著書に、『死活ライン —「美しい国」の現実』(金曜日)。



交通機関

- JR田町駅三田口下車、徒歩5分
第一京浜国道沿い(芝5丁目交差点かど)
- 都営地下鉄三田駅下車、A7出口ですすぐ左隣
- 都バス田町駅前下車(始発・終点)徒歩3分
(田87)渋谷駅⇄田町駅

所在地 〒108-0014 東京都港区芝5-18-2

電話 03(3455)6381



講演する平舘さん

平舘さんには、'05年10月30日に開いた『「東京の教育破壊」に声を上げる 集い』で、講演「悲鳴を上げる教師たち」をしていただきました。

平舘さんは、「教育現場での管理運営の劇的な強化は1998年の広島から始まった。今、日本の労働現場でなにが起こっているか、この全体像をとらえないと教育現場の過重労働の問題も見えてこない」と話し、「まずは、疲れたら休めと声をかけられる環境づくりが必要だ。お互いを知ることによってゆるやかな連帯をつくることがぜひとも必要だ」としめくられました。

('05年12月18日発行の「かながえる通信・第5号」参照)